

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公開番号】特開2010-250449(P2010-250449A)

【公開日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-044

【出願番号】特願2009-97389(P2009-97389)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 3 0 B

G 06 F 17/30 1 4 0

G 06 F 17/30 3 2 0 C

G 06 F 17/30 4 1 9 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月11日(2012.4.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明の目的を達成するために、例えば、本発明の情報処理装置は以下の構成を備える。即ち、構造化文書中に使用可能なそれぞれのノードと、該それぞれのノードに固有のインデックスと、が登録されているテーブルを保持する手段と、バイナリ形式で記述されている検索対象構造化文書を取得する手段と、前記検索対象構造化文書に対する検索式を取得する取得手段と、前記検索式を構成するそれぞれのノードを、前記テーブルを用いて対応するインデックスに変換することで、前記検索式を変換する変換手段と、前記検索対象構造化文書を構成するそれぞれのノードに対応するインデックスを、前記テーブルを用いて特定する特定手段と、前記変換手段による変換後の検索式に該当する前記検索対象構造化文書中の一部を、前記変換手段による変換後の検索式中に記されているそれぞれのインデックスと、前記特定手段が特定した前記検索対象構造化文書中のそれぞれのノードに対応するインデックスと、を用いて検索する検索手段と、前記検索手段による検索結果を出力する手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

構造化文書中に使用可能なそれぞれのノードと、該それぞれのノードに固有のインデックスと、が登録されているテーブルを保持する手段と、

バイナリ形式で記述されている検索対象構造化文書を取得する手段と、

前記検索対象構造化文書に対する検索式を取得する取得手段と、

前記検索式を構成するそれぞれのノードを、前記テーブルを用いて対応するインデックスに変換することで、前記検索式を変換する変換手段と、

前記検索対象構造化文書を構成するそれぞれのノードに対応するインデックスを、前記

テーブルを用いて特定する特定手段と、

前記変換手段による変換後の検索式に該当する前記検索対象構造化文書中の一部を、前記変換手段による変換後の検索式中に記されているそれぞれのインデックスと、前記特定手段が特定した前記検索対象構造化文書中のそれぞれのノードに対応するインデックスと、を用いて検索する検索手段と、

前記検索手段による検索結果を出力する手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

#### 【請求項 2】

前記検索式はW3CのXPath言語で記述されており、

前記変換手段は、前記取得手段が取得した検索式をロケーションステップ毎に分割し、ロケーションステップ毎に対応するインデックスを前記テーブルから取得し、それぞれのロケーションステップを対応するインデックスとセットにしたテーブルを変換後の検索式として求めることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

#### 【請求項 3】

前記検索対象構造化文書は、ISOのFast Infoset、W3CのEfficient XML Interchange仕様で定義されたバイナリXML形式の構造化文書であることを特徴とする請求項1又は2に記載の情報処理装置。

#### 【請求項 4】

更に、

前記テーブルを前記検索対象構造化文書が取得された後に作成する作成手段を備えることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

#### 【請求項 5】

情報処理装置が行う情報処理方法であって、

前記情報処理装置の文書取得手段が、バイナリ形式で記述されている検索対象構造化文書を取得する工程と、

前記情報処理装置の検索式取得手段が、前記検索対象構造化文書に対する検索式を取得する取得工程と、

前記情報処理装置の変換手段が、構造化文書中に使用可能なそれぞれのノードと、該それぞれのノードに固有のインデックスと、が登録されているテーブルを用いて、前記検索式を構成するそれぞれのノードを対応するインデックスに変換することで、前記検索式を変換する変換工程と、

前記情報処理装置の特定手段が、前記検索対象構造化文書を構成するそれぞれのノードに対応するインデックスを、前記テーブルを用いて特定する特定工程と、

前記情報処理装置の検索手段が、前記変換工程による変換後の検索式に該当する前記検索対象構造化文書中の一部を、前記変換工程による変換後の検索式中に記されているそれぞれのインデックスと、前記特定工程で特定した前記検索対象構造化文書中のそれぞれのノードに対応するインデックスと、を用いて検索する検索工程と、

前記情報処理装置の出力手段が、前記検索工程による検索結果を出力する工程とを備えることを特徴とする情報処理方法。

#### 【請求項 6】

コンピュータを、請求項1乃至4の何れか1項に記載の情報処理装置の各手段として機能させるためのコンピュータプログラム。

#### 【請求項 7】

請求項6に記載のコンピュータプログラムを格納した、コンピュータ読み取り可能な記憶媒体。